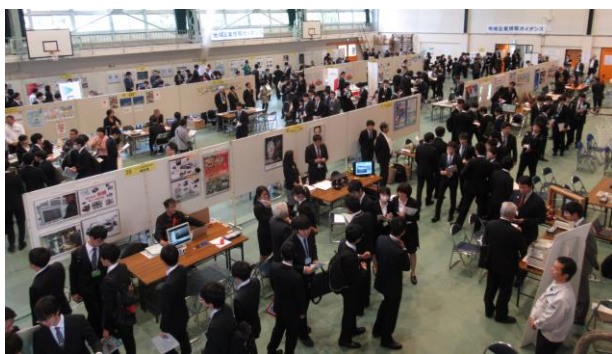


topics

平成30年度 第11回「地域企業情報ガイダンス」を開催します！

学生等の職業選択への支援や若者定住を促進するため、学生・生徒、保護者及び教職員などを対象とした「地域企業情報ガイダンス」を、10月27日(土)一関工業高等専門学校にて開催いたします。展示した製品を直接見て、また、担当の方に直接話を聞いて、地域の企業をもっとよく知ってもらうことを目的とするものです。「地域企業情報ガイダンス」も今年で11回目となりますが、参加された企業様や学生のアンケート結果を参考に、毎回少しずつではありますが改善を重ねながら開催しており、今回は、保護者や教職員への説明時間も取っています。

現在、出展企業様の募集を開始しており、皆様のお申込みをお待ちしております。



- ◆日 時 10月27日(土) 12時20分から15時30分
- ◆場 所 一関工業高等専門学校 第1体育館
- ◆ブース数 40社
- ◆申込締切 8月31日(金)
(申込順に受付いたします、お早目にお申込みください。)
- ◆出 展 料 無料

※詳細は、当センターホームページをご覧ください。

topics

キッズサイエンス実施！

今年度のキッズサイエンスは「いちのせきサイエンスカフェ×キッズサイエンス2018」として、いちのせきサイエンスカフェ事業とコラボレーションして8月4日(土)に開催しました。



今回のテーマは「目の前の空気にかくれんぼ！～気化する水とドライアイスのふしぎを体験してみよう～」で、一関高専の山野内先生を講師に、気化するときの熱の変化や昇華するときの体積の変化について、お湯やドライアイスを用いた体験を通して学びました。気化熱の実験では、お湯が冷たく感じることに子供達から歓声が上がっていました。

また、ホバークラフトの工作では、難しい作業を保護者が手伝い、共同で仕上げていました。



topics

QC検定3級取得 支援講座 終了！！

7月6日からスタートした品質管理(QC)検定3級取得支援講座が7月21日で終了しました。平日コース、土曜コースを設け、各コース全3回の講座でした。

1日目は、品質の概念、管理の方法、データの取り方、まとめ方について学び、2日目は、品質保証、品質経営の要素、QC7つ道具、管理図について学びました。3日目は、新QC7つ道具、統計的方法、過去問演習を行いました。

講座はQC検定に合格する事だけを目的にせず、職場で使えるように具体的な例を挙げての説明・解説をしました。受講者は学んだ品質管理を実務でも活かせるように真剣に講師の話に耳を傾けていました。

受講者からは「受検対策のみならず、実務等を加味した内容で充実したものだった」「品質管理について



実体験を交えた話も聞くことができ面白かった」「先生の話聞きながら演習ができ、より理解が深まった」との声をいただきました。

毎月の第3水曜日は...

イブニングの日！

『第204回産学官イブニング研究交流会』へのご案内

◆日時：9月19日(水) 18時00分～

会場、内容等の詳細が決まりましたなら、ホームページ等でお知らせいたします。

皆様お誘い合わせのうえ、お越しください。



topics

QC検定2級取得 フォローアップ講座 終了！

7月27日、8月3日に品質管理(QC)検定2級フォローアップ講座を開講いたしました。QC検定2級取得講座は例年11月～12月にかけ、全8日のコースで開催していますが、9月2日に一関高専を会場に行われるQC検定試験に臨まれる方を対象に、日頃の勉強のフォローアップをすることを目的とした講座です。

講座は演習問題を中心に行い、講師が解説・補足説明をしていきました。また、事前に行ったアンケートから、要望が多かったところをより重点的に取り組みました。受講者は6名と少人数でしたが、その分内容の濃い講座になったものと思われま

す。受講者からは「問題の数を重ねることにより理解が深まった」「演習と説明により、個人の勉強で漏れていた点が明確になった」「独学では理解できないところを解説してもらい理解できた」との声をいただき、QC検定2級取得に向けて意欲的な様子がうかがえました。皆様のご健闘をお祈りいたします。



受講者からは「問題の数を重ねることにより理解が深まった」「演習と説明により、個人の勉強で漏れていた点が明確になった」「独学では理解できないところを解説してもらい理解できた」との声をいただき、QC検定2級取得に向けて意欲的な様子がうかがえました。皆様のご健闘をお祈りいたします。

topics

金属材料講座 終了！！

一関高専の機械系の先生にご指導頂いた、金属材料講座が終了しました。この講座は一関高専の機械系で行われる金属材料の授業から、特に必要な「金属の結晶構造、熱処理、合金状態図、金属材料の強度強化方法、強度試験法」について、講義と関連した実習を通じて学びました。

受講生からは●基本的な金属の性質や変化について知る事ができ、より仕事内容を理解し、取り組む事ができる。●合金状態図の読み方が分らなかったが、本講座である程度分かった。●不良、不具合の解析に活かせる。●金属加工の現場で活かせる。等の声を頂きました。

さらに●座学のみでなく実習をすることで、理解が深まった。との声も頂き講義＋実習のスタイルも評価して頂きました。



topics

高度技術研修（数値制御(NC)加工） 終了！！ 平成30年度高付加価値型ものづくり技術振興事業/厚生労働省補助事業

平成28年度から岩手県が3年計画で進めてまいりました「高度技術研修(数値制御(NC)加工)・高付加価値型ものづくり技術振興事業/厚生労働省補助事業」が終了しました。本事業は、岩手県内の長期安定的な雇用の創出を目的としたもので、当センターでは一関高専の機械系教員・技術室と協力して、地域企業の技術者を対象に工作機械の数値制御(NC)の技術講習を行いました。1年目はNC旋盤、NCフライス盤、レーザ加工機、2・3年目はNC旋盤、NCフライス盤、3Dプリンタの技術講習を行い3年間で合計42名の技術者に最新技術を学んで頂きました。

本講座では、単に機械の操作方法ではなく、基礎であるコマンド(Gコード)の組み合わせでの機械コントロールから、CADを使い作図したものからCAM変換し機械をコントロールする方法まで幅広く学び、機械が違ってても応用できるように考慮致しました。



NC旋盤では基本的な機械操作を学んだあと、各自違う寸法の部品の削り出しに挑戦しました(左図)。NCフライス盤では、各自自由にデザインしたプレートを制作しました(右上図)。3Dプリンタでは、3次元CADで設計した部品を次々と作成しました(右下図)。

貸し研究室入居者募集中！

当センターに隣接している貸し研究室「一関市研究開発プラザ」の入居者を募集いたします。

当センターが指定管理をしており、研究開発などを行う入居者の支援を行っております。

現在2室が空いています。

- ・ 研究室F(実験室タイプ) : 37.25 m²
- ・ 研究室H(事務室タイプ) : 27.50 m²

※詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.sirc.or.jp/facility/plaza.html>

受講者からは●プログラム言語の意味が理解できて良かった。●作業の注意点を具体的に教えていただき理解できた。●プログラムについて良く分っていなかった。研修に参加して深く知る事ができた。●実践的な所まで落とし込んで講義して頂いたので、とても分かりやすかった。等の声を頂きました。

